

2023年2月27日

日本船主協会 海事人材部

海技者への道を後押し

～東京海洋大学海洋工学部 1・2年生を対象とした講演会を実施～

日本船主協会では2008年7月より「人材確保タスクフォース(TF)」を結成し、優秀な日本人船員確保のための広報活動を展開しております。

活動の一環として、この度、2023年2月22日(水)に、東京海洋大学海洋工学部 海事システム工学科と海洋電子機械工学科の1・2年生を対象に講演会を実施しました。

本講演会は、多くの学生に海運の役割や海技者の魅力を伝えることを目的としていますが、新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインの開催へ移行していました。今回、約3年ぶりに対面開催を再開し、13回目の開催となります。

講演では日本の海運業界全般の説明を行った後、航海士・機関士の業務、キャリアパス、学生生活で今やるべきこと等について説明しました。

講演後の質疑応答においては、学生から「海技者として働く上で大事にしていること」や、「海運業界における最先端技術について」、「船種ごとの業務の違い」、「陸上勤務と海上勤務の割合や配属希望はどの程度叶うのか」、「船内での娯楽はどのようなものか」等、様々な質問があり、参加学生が海運業界で働くことをイメージする一助となった様子でした。

人材確保タスクフォースでは、今後も優秀な日本人海技者確保に向け、関連機関と協力して幅広い活動を継続していきます。



講演会の様子